

もしもの場合に備えて 不審者への対処法を訓練 五城保育園

五城保育園（高倉靖子園長）は1月28日、大洲警察署内子交番（宇都宮昭彦所長）の協力のもと、不審者対策訓練を行いました。町内の保育園では、これまでも保育士を対象とした訓練を行っていましたが、保育中に園児も参加して行うのは初めて。不審者が園内

内子で刃物を振り回すという設定で、安全な場所への園児たちの誘導や刺突を用いた対処法、逃げる不審者に目印となるカラーボールをぶつける方法などを演習しました。高倉園長は「子どもたちを守るために今後も訓練を続けていきたい」と語っていました。



園児たちに「不審者が現れたらどうすればよいか」を説明する宇都宮所長



大洲消防署内子支署に配備された高規格救急自動車

高規格救急自動車 消防内子支署に配備

JA共済愛媛県本部より寄贈

全国共済農業協同組合連合会愛媛県本部（永井勝本部長）は2月3日、大洲地区広域消防事務組合に、搬送中の救急救命医療が可能な高規格救急自動車を寄贈しました。同救急車は内子支署（富永修身支署長）に配備され、2月4日から運用が開始されました。

同救急車は従来の救急車よりも車内が広く、またAED（自動体外式除細動器）や救急モニターも更新されています。傷病者の容態を迅速に把握して適切な手当を行うことが可能となり、同支署では「苦痛の軽減や容態の改善に役立つもの」と期待しています。

五十崎地区の小田川の河川敷に、毎年美しい花を育てている内子ボランティアの会マドンナ（米田悦子代表）の皆さん。「小さな親切」運動愛媛県本部が主催する第18回愛媛「コスモスの花」コンクールで、最優秀賞の「グリーンコスモス大賞」を受賞し、1月7日に表彰式が行われました。同コンクールは、提供されたコスモスの種を学校や職場、河川敷などで栽培し、その美しさや周囲の環境との調和などを審査の対象

としています。同グループは3年前にも最優秀賞を、昨年は2番目の賞となる「ハーモニー賞」を受賞。地域が一体となって、あけぼの橋下流の約200㎡に年間を通して四季折々の花を育てていることが高く評価されました。

米田代表は「これからもみんなで協力して続けていきたい。ぜひ多くの人に見に来てほしい」と語っていました。

真心で育てたコスモスが コンクールで最優秀賞に 内子ボランティアの会マドンナ



農林水産省と観光庁が実施する「農林漁家民宿おかあさん100選」の第3回選定が2月2日に行われ、小田地区でグリーンツーリズムの宿「やまがら」を営む大久保ヒロミさんが認定されました。

同事業は、全国の農山漁村を舞台に、ゆとりと安らぎを提供し、都市との共生や交流の場となる宿を経営して活躍している「おかあ



農林漁家民宿の おかあさん100選に 大久保ヒロミさん 宮原 〓

さん」を紹介するもの。内子町からは、19年に認定された森長禮子さん 宮中 〓に続き、2人目です。

大久保さんの民宿には、県内外から年間200人余りが宿泊。野菜の収穫や山菜採り、ユズ・イチジクなどの果物狩り、草木や流木を素材とした「自然アート」や「こけ玉」作りなど、豊富な体験メニューが人気となっています。また、こ

だわりの「山菜おこわ」をはじめ、地元の食材をふんだんに使った手料理を楽しむに、繰り返し泊まりに来るお客さんも多いとか。

結婚前は看護師として働き、その後は二科展入賞の実績を誇る写真家として30年余り活動していた大久保さん。「食べることが大好き。地元ならではの食材を生かした料理を考えることが楽しい」と、20年ほど前には友だちと一緒に茶屋を開き、小田深山を訪れる人たちに腕を振るっていました。

「看護師としての経験、カメラを通して自然を見つめ続けてきたこと、料理への情熱など、これまでの人生で経験してきたすべてのことが、今のものなりの基になっていくような気がします」と語る大久保さん。今回の認定は「思ってもみなかったこと」と驚きながらも、「飾らないで、地道にやっていきたい。泊まりに来てくださる方々が、少しでも日常を忘れて安らぎの時間を過ごすことができるように、心を込めて丁寧に」もてなすだけ」と話していました。

国道379号(1.2km区間) 開通にあたってのごあいさつ

愛媛県大洲土木事務所長 田村 弘文

愛媛県が整備を進めています国道379号「内子東バイパス」5.4kmのうち、柳瀬トンネルを含む1.2km区間が完成し、2月20日、午後1時からご利用いただけるようになりました。

2車線化や歩道の設置により、国道を利用する皆様の利便性や安全性が向上するものと期待しています。

なお、工事期間中は何かとご迷惑をお掛けしましたこととお詫びいたします。また、用地の提供など、ご協力いただきました皆様にお礼を申し上げます。

